

防犯カメラの運用開始について

■概要

昨今、全国で闇バイトを介した住宅強盗事件が連続発生しています。

半田市では、犯罪抑止さらには市民の安心・安全なまちづくり、体感治安や防犯意識の向上を目指すため、市内の道路上の電柱などに「防犯カメラ」150基と「防犯カメラ設置推進地区」の啓発看板2,000枚を設置しました。また、事件が発生した際に、警察が犯罪者の追跡のために録画データを速やかに提供できるよう体制を整えて、早期検挙につなげ犯罪抑止を図ります。

■運用開始日

令和6年12月1日より

■事業費

約5,700万円

■設置場所

道路上 130基 新設

駅駐輪場 20基 更新

設置場所は、小中学校、自治区、警察等と協議して選定しました。

■設置予定（参考）

小学校・中学校 (令和6～7年度)

市立保育園・幼稚園 (令和7年度)



防犯カメラ機器
イメージ



設置状況



啓発看板